

沿革

- 1946年 5月 日本科学技術連盟創立(事務所:東京都中央区京橋、代表者:進藤武左衛門)
- 1947年 8月 初代会長に石川一郎氏、理事長に巽良知氏就任
- 1949年 9月 品質管理セミナーベーシックコース開講
- 1950年 3月 『品質管理』誌創刊
- 1951年 6月 デミング賞創設
- 1955年 5月 品質管理セミナー部課長コース開講
- 1959年 7月 日科技連・本部ビル竣工
- 1962年 4月 科学技術庁所管の財団法人として認可取得
- ” ” 『現場とQC』誌(現『QCサークル』誌)創刊
- ” ” QCサークル組織の結成(登録制度発足)
- 1963年 1月 大阪連絡事務所開設(現・大阪事務所)
- 1965年 7月 品質管理シンポジウム(略称:QCS)開催
- 1966年 1月 本部事務所を所在地(千駄ヶ谷)に移す
- 1969年10月 第1回品質管理国際会議(ICQC)開催
- 1970年 8月 日本品質管理賞(現・デミング賞)創設
- 1973年 1月 『現場とQC』誌を『FQC』誌と改称
- 1978年10月 第1回国際QCサークル大会(ICQCC)開催
- 1988年 1月 『FQC』誌を『QCサークル』誌と改称
- 1989年 1月 特許法第30条第1項の規定に基づく学術団体の指定を受ける
- 1993年 6月 日科技連・東高円寺ビル竣工
- 1995年 3月 ISO/QSセンター(現・ISO審査登録センター)とISO/QS研修事業部(現・ISO研修事業部)が(財)日本適合性認定協会(JAB)から機関としての認定を取得
- 1996年 4月 「TQC」を「TQM」に呼称を変更
- 2000年 1月 日本品質奨励賞創設
- 2001年 5月 米国品質協会(ASQ)とパートナーシップ締結
- 2002年 9月 ASQ、EOQ、IAQ、JUSEによる「世界品質宣言」採択
- 2004年 3月 第7代会長に奥田碩氏(社)日本経済団体連合会会長)就任
- 5月 医療の質奨励賞創設
- 6月 第11代理事長に米山高範氏就任
- 7月 第1回品質経営度調査結果発表
- 2006年 1月 第12代理事長に高橋朗氏就任
- 6月 第8代会長に御手洗富士夫氏(社)日本経済団体連合会会長)就任
- 8月 第13代理事長に浜中順一氏就任
- 2007年 3月 日科技連・日本品質管理学会共同プロジェクト「次世代TQMの構築」開始
- 2008年 5月 第5000回記念QCサークル全国大会(東京)開催
- 2009年 6月 第14代理事長に蛇川忠暉氏就任
- 2010年 3月 Bios20周年記念特別セミナー・記念シンポジウム開催
- 6月 第9代会長に米倉弘昌氏(社)日本経済団体連合会会長)就任
- 11月 デミング賞創設60周年記念行事開催
- 2011年 2月 第1回マネジメントシステム監査員検定実施
- 2012年 4月 公益法人制度改革に対応し、一般財団法人へ移行
- 第10代会長に坂根正弘氏(コマツ取締役会長)就任
- QCサークル活動(小集団改善活動)誕生50周年